

SCHOOL REPORT

子どもたちに豊かな体験活動を

幸手市立吉田幼稚園

今年3月をもって閉園となる本園では、最後の卒園児となる年長クラスの子ども11人が、元気に園生活を送っています。

昨年12月4日には生活発表会が行われました。子どもたちが日頃から親しんでいる「にじ」や「手のひらを太陽に」といった曲を元気に歌い、さらに子どもたちに人気のアニメ主題歌「紅蓮華」の遊戯を踊りました。



普段から大好きなキャラクターになりきって遊んでいる子どもたちですが、当日は自分で作った刀やマントを身につけ、一生懸命考えたポーズや踊りを保護者の前で発表しました。

また22日にはクリスマス会が行われました。サンタさんがやってくると、子どもたちは目をキラキラと輝かせながら「なんで赤い服なの?」「家族はいるの?」といった質問をしていました。



本園では子どもの発達に必要な豊かな体験が得られるよう、日々の保育活動に取り組んでいます。閉園まで残りわずかな期間ではありますが、今いる子どもたちが自信をもって小学校に進学できるよう幼児教育の充実に努めてまいります。



講師
木村 まさ子 さん



幸手桜高等学校1年
新井 沙穂乃 さん



さかえ小学校4年
内藤 あい紗 さん

幸手市 SDGs 道徳プロジェクト

1月14日(金)北公民館にて、幸手市 SDGs 道徳プロジェクトが開催され、「メルシー(ありがとう)作文」の最優秀賞(一般の部、児童生徒の部)の表彰と作品発表、また、木村まさ子さんによる「あたたかい家庭の絆づくり」講演が行われました。

参加者からは、「作文の中に優しい心が感じられました。」「ありがとうという言葉の重さ、自分を大切にすることで人にも優しくなれるということが分かりました。」などの感想がありました。



藁で作るお正月飾り

12月19日(日)郷土資料館にて、藁細工職人の坂斉武男さんを講師に迎え、「藁で作るお正月飾り」講座が行われました。

一人一つずつ丁寧に藁を編んでいき、立派なお正月飾りをつくることができました。

参加したみなさんは、「なかなか藁を触る体験がないので、とてもいい経験ができました。2022年もいい年になると思います。」と話してくれました。



祝御成人 おめでとうございます



1月9日(日)、アスカル幸手で幸手市成人式が行われました。晴れ着に身を包んだみなさんは、素敵な笑顔で新たな門出を迎えました。みなさんの今後のご活躍を期待しています!

燎原短歌会

風の音

寂しと思ふ独りの夜

ラジオは歌ふ

北国の春

堀山徳子・中四

二月六日

見上げる空の輝きて

ひそかに祝ふ

亡夫の卒寿を

西澤政江・中四

なつかしき

靴クリームの匂ひ来て

魁^{まが}へるなり

かのガード下

尾上喜子・崇六

西空に

沈む太陽に息を呑む

走る自転車の

視線の先に

桑島正江・東四

寒空に

マスクの目立つ路の辺の

樹々のあいだに

ゆるる水仙

大熊昭子・東五



若草俳句会

「煮凝・水鳥」

舌にやさしき昼の卓

岩崎愛子・幸手市西

煮凝りや

好む女房は浜育ち

大熊三郎・幸手市北

照る川面

水鳥一羽切り裂きぬ

久保田美佐子・幸手市中

煮凝の

母の手作り受け継いで

高花春子・幸手市南

なよりの

ご馳走ですと煮凝を

中山雅友・幸手市東

浮寝鳥

その太平を被災地へ

沼尾光英・幸手市香日向

水鳥や

着水見事旅終えて

山崎岳・八王子市南陽台